

2019年3月18日

各位

会社名 株式会社 エスエルディー
代表者名 代表取締役社長 CEO 伴 直 樹
(コード:3223 東証 JASDAQ スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理部部長 CFO 綱 剛 和
(TEL. 03-6866-0245)

川崎フロンターレ公式カフェ 期間限定開催のお知らせ



当社の直営店舗である「kawara CAFE&DINING 川崎モアーズ店」(所在地:神奈川県川崎市川崎区駅前本町7 川崎モアーズ7F)において、日本プロサッカーリーグに加盟し、神奈川県川崎市(以下、「川崎市」といいます。)をホームタウンとするプロサッカーチームの「川崎フロンターレ」を運営する株式会社川崎フロンターレ(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長 藁科 義弘、以下、「川崎フロンターレ」といいます。)の公式カフェ「川崎フロンターレ カフェ&ダイニング ~川崎モアーズの湯~」を2019年3月27日(水)から同年6月30日(日)までの期間限定で開催いたします。



×



kawara CAFE&DINING

記

1.概要

当社は、「To Entertain People」という企業理念の下、様々なカルチャーコンテンツを企画・融合させ、「楽しみに溢れた豊かなライフスタイルをより多くの人々に提案する」というカルチャーコンテンツ提供事業を行っております。

これまでに様々な IP コンテンツとのコラボレーションによって新たな価値を創出してきた実績のみならず、国内各地域や食材の魅力を伝えることを主な目的とした JA 全農(全国農業協同組合連合会)が出店された「みのりカフェ」等の運営業務や、高知県産業振興計画の一環で土佐市の公設民営

施設内の飲食店に係るアドバイザー業務等を通し、地域に根差した商品づくり・店舗づくりに取り組み、そのノウハウを培ってまいりました。

一方、川崎フロンターレは、「市民・地域に愛され、親しまれ、誇りとなるクラブ」というクラブビジョンを掲げ、スポーツを通して市民・地域社会へ貢献するため、様々な活動に取り組まれております。そのような中で同社は、東日本大震災によって被災された岩手県陸前高田市(以下、「陸前高田市」といいます。)の復興支援をきっかけに地域の方々との交流を続けられ、2015年9月に同市との友好協定を結ばれています。

この度、スタジアム以外でもファン・サポーターが楽しく集い、陸前高田市特産の食材を知る機会を提供できる場を作りたいという思いから、川崎フロンターレの地元である川崎市内において、本公式カフェの開催を決定されました。

「川崎フロンターレ カフェ&ダイニング ～川崎モアーズの湯～」では、当社のノウハウを活かし、特別メニューの開発を行うとともに、川崎フロンターレと共に様々なイベントを企画、実施する予定です。なお、本公式カフェの開催期間中は、売上の一部を「Mind-1ニッポンプロジェクト(川崎フロンターレが東日本大震災の被害に対し、復興支援活動が一過性ではなく、被災地の復興の目途が立つまで継続的に行うことが重要と考えた中長期的な支援計画)募金」に寄付いたします。

当社の企業理念と川崎フロンターレのクラブビジョンが融合されたこの開催が、川崎市及び陸前高田市の活性化の一助となるよう取り組んでまいります。



※公式カフェイメージ

2. 今後の見通し

2019年2月期 決算短信において開示する2020年2月期の業績予想に織り込む予定です。

以上